# 地域WGにおける論点例

## ■地域における男女共同参画の推進

#### 〇地域における男女の活躍促進

- ・まちづくり・地域おこし、防災など地域の安全の基盤づくり、環境問題など地域の課題や、子育て、介護等生活に密着した課題など、 地域・地域生活を検討する場合にさらに男女共同参画が必要な課題(領域)にはどんなものがあるか。
- ・女性の参加が少ない防災活動や男性の参加が少ない子育て活動のように、従来、参加者の性別等が限られている地域活動に、 多様な者の参加を促したり、参加しやすい環境を整えていくにはどのような方策があるか
- ・男女共同参画に関係する活動を行っている組織・団体の中には高齢化が進むなど組織や活動内容が硬直化しているなどの問題を 抱えるところもあり、そうしたところに対してどのような支援が考えられるか
- ・これまで活動への参加が少なかった者の参入により地域経済が活性化するなど、参加による効果をどのようにアピールしていけばよいか。ダイバーシティ等アピールの観点にはどのようなものがあるか。
- ・子育てによる中断等で男性に比してキャリア形成が難しい女性について、NPO活動等の多様な社会的活動をキャリアとして積極的に評価し、新たな活動につなげていくためにはどのような手法があるか
- ・地域活動に参加している数は女性が多いのに比して、意思決定過程に女性の参画が少ない社会的構造の転換を図るためには どうしたらよいか(例:自治会会長、PTA会長、農業委員等)

#### 〇地域における男女共同参画の推進のための推進主体はどのようにあるべきか

- ・課題解決を目指した実践的な活動を地域で展開するための、地域における男女共同参画センターの役割やあり方はどのようなものか。センター等に対してどのような支援が考えられるか
- ・まちづくりや子育てなど地域の課題や生活に密着した課題を解決することを目的とする機関・団体にどのように働きかけることが 有効か
- ・地域における男女共同参画の視点に基づいた取組を、点から面に広げていくためにはどのようにしたらよいか。

- ・地域における男女共同参画の推進を担う人材をどのように育成し、そのキャリア形成を支援していくべきか
- ・エンパワーメントの観点から、地域における女性の社会的起業やNPO活動をどのように支援し、どのように協働していくべきか
- ・我が国唯一の女性教育のナショナルセンターである国立女性教育会館の果たすべき役割と意義について

### ■各WG共通論点

- ○風土の改革・気運の醸成、あらゆる年代層への広報・意識啓発と実践的取組
  - ・地域ブロック等で女性の登用状況をわかりやすく比較するなど、それぞれの地域で男女共同参画の進捗状況を正しく認識してもらい、地方における性別役割分担意識の是正を図るにはどのような方策があるか
  - ・若年層では男女共同参画で男女共同参画意識の傾向に差がみられるという現状もあるが、若年層への効果的なアプローチに ついて
  - ・男女共同参画の問題について、メディアや幅広い主体との効果的な協働や、コミュニケーションの充実をどのように図っていくか
  - ・これまで男女共同参画に関心が薄かった層にも分かりやすくメッセージを伝える方策について
  - ・メディアが男女共同参画意識に与える影響について
  - 男女のための新しい社会変革という男女共同参画社会実現の意味を誤解なく伝え、新たな流れを作っていくための方策について
- 〇国と地方の推進体制の整備充実・地方公共団体、企業、大学、NPO、地縁団体、男女共同参画センター等との連携強化
  - 地方公共団体における推進体制の充実や関連施策の着実な推進をいかに進めていくべきか
  - ・国と地方公共団体(特に市町村)との連携を進めるためにはどのような仕組みが有効か
  - ・企業や政党といった多様な主体が、自ら男女共同参画に主体的に参画する仕組みをいかに進めるか
  - ・NPO、地縁団体等が活躍できるような基盤をどのように作っていくか
  - ・世代や地域や分野を超えてネットワークを形成し、連携協力していく方策について